

視察等報告（復命）書

三次市議会議長 様

報告者氏名 大森俊和

印



下記のとおり、視察が終了したので報告します。

	会派代表者		経理責任者	
視察議員	大森俊和			
期 間	平成2018年 7月 17日（火）～平成 年7月 18日（水）			
視 察 先	東京都新宿区霞ヶ丘町4-1日本青年館ホテル			
視 察 用 務	2018年度「第23回清溪セミナー」			
視察先対応者	清溪セミナー実行委員会			
概要及び所見	<p>1.会津若松市議会の挑戦~政策サイクルの確立          講師 目黒章三郎 (会津若松市議会議長)          ○ 市民の声の政策化・政策討論会=常任委員会でテーマ設定・準備、調査・政策立案・具体化</p> <p>2. 住民主体の議会改革とは 講師 廣瀬克哉          ○ 住民起点→議会で練り上げ→政策・議会と住民の対話が必要</p> <p>3 会津若松市議会の改革は参考になりました。</p> <p>4. 2019年統一選挙~浮かび上がる政策課題          講師 福岡正行(東北福祉大教授)          ○安倍モリカケ疑惑の闇・私立大の助成の不自然・加計学園など・地元銚子市・今治市は財政が逼迫・地方の政策重視・10年の政策課題・政治家として住民になにをするか、自民党一党独裁の悪政治となっている</p> <p>5 地方財政の現状と課題          講師 大沢 博 (総務省自治財政局財政課長)          2025年プライマリーバランスの財政健全化目標を達成の危惧、景気が低迷してくる。</p> <p>6「真の地方創生と議会の役割」講師 片山善博(早稲田大教授)          ○地方本位に考える広場としての地方議会</p>			